

日・中・韓国際薬史フォーラム 日本薬史学会2015年会（奈良）

日時 2015年11月21日（土）・22日（日）（薬史ツアー）

場所 奈良春日野国際フォーラム 蕨～I・RA・KA～
（旧・奈良県新公会堂）

年会長：村岡 修（近畿大学薬学部）

21日 国際シンポジウム グローバル商品としての朝鮮人参 —日本・中国・朝鮮における歴史—

【日本】江戸期の朝鮮人参—交易と国産化

田代 和生 慶應義塾大学名誉教授

【中国】明治初期の日本の朝鮮人参産業貿易政策と中国市場

童 徳琴 九州大学人文科学部東洋史学研究室

【韓国】朝鮮総督府の朝鮮人参政策—専売政策・貿易政策・有用植物探究—

慎 蒼健 東京理科大学大学院科学教育研究科教授

大韓医史学会・学会誌編集委員

14時～15時

市民公開講座

聴講
無料

【特別講演】

医薬の仏 薬師瑠璃光如来と薬師寺

法相宗大本山薬師寺 管主 山田 法胤 師

シンポジウム まほろば大和の薬と歴史

古代大和の薬獵 — 宇陀野と羽内 —

和田 萃 京都教育大学名誉教授

胃腸妙薬の陀羅尼助 — 伝承から科学まで —

銭谷 伊直 薬剤師・森林インストラクター

森野旧薬園から発信する生薬国産化のキーテクノロジー

高橋 京子 大阪大学総合学術博物館 兼 大学院薬学研究科准教授

近現代奈良の薬業小史

武知 京三 近畿大学名誉教授

22日 薬史ツアー

三光丸クスリ資料館・宇陀市歴史文化館「薬の館」・法相宗大本山 薬師寺

「写真提供：奈良市観光協会」

年会参加費

会員（事前）：4,000円
会員（当日）：5,000円
非会員：6,000円
学生：無料

懇親会参加費

5,000円
//
//
1,000円

年会事務局

事務局長：宮崎 啓一（三栄化工株式会社）
庶務担当：森川 敏生（近畿大学薬学総合研究所）
〒577-8502 東大阪市小若江3丁目4番1号 近畿大学薬学部内
TEL：06-4307-4306 FAX：06-6729-3577
E-mail：yakushi2015@phar.kindai.ac.jp

主催：日本薬史学会

共催：日本薬学会、日本生薬学会、近畿化学協会

協賛：奈良県製薬協同組合、奈良県薬剤師会、大阪府薬剤師会、奈良市薬剤師会

後援：奈良県、奈良市、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、奈良県医師会、奈良市医師会

まほろば大和の薬と歴史

